

<p>検証結果の要約</p>	<p>本検証では、妥当性確認・検証ガイドライン(Ver.2.0)を検証基準として、喜多方市が実施する「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」のモニタリング報告書がプロジェクト計画書(Ver.3.0)、モニタリング計画書(Ver.2.0)、モニタリング方法ガイドライン(森林管理プロジェクト用)(Ver.4.0)及び方法論 R001(Ver4.1)に準拠しているかどうかについて確認した。</p> <p>検証の結果、モニタリング報告書(Ver.2.3)は、J-VER制度におけるプロジェクト計画書(Ver.3.0)等に準拠していることを確認した。また、重要性は、検出された誤りが全て修正されたことで、量的基準(吸収量の5%以内)を満たしていることを確認した。なお、2011年1月1日～2011年11月30日の11ヶ月間における本プロジェクトでの吸収量は278t-CO₂である。</p> <p>また、今回のモニタリング期間は本プロジェクトの第2回目であり、第1回目のモニタリング対象(クレジット)期間である2010年4月1日～2010年12月31日と重複していないことも確認した。</p> <p>従って、本プロジェクトのモニタリング報告書(Ver.2.3)は無限定適正である。以上により、本プロジェクトの認証をオフセット・クレジット(J-VER)認証運営委員会へ申請することを推奨する。</p>
----------------	---

i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。